

令和7年度シラバス

文化学園大学保育専門学校

科目名					授業の種類	授業担当者
子どもと環境					講義	栗原博士
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修	
1	1	15	8	前期	幼児：選択必修	保育士：選択
[授業の目的・ねらい]						
領域「環境」の指導の基礎として、幼児を取り巻く環境及び幼児の発達における環境との関わりについて学ぶ。						
[授業全体の内容と概要]						
幼児を取り巻く環境を学び、どのように幼児の発達と環境が相互に関わり合っているかを知り、現代の幼児を取り巻く環境の課題を考える。						
[受講上の注意事項]						
・積極的に参加すること。 ・他の受講生と協力して調べたり、まとめること。						
[使用テキスト]				[評価基準]		
「領域 環境ワークブックー基礎理解と指導法ー」(萌文書林)、 幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針				定期試験、授業中の発表・レポート、 グループワークへの参加・態度		
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]						
回	項 目		授 業 内 容			
1	現代社会の乳幼児を取り巻く環境と課題		現代社会の状況と育みたい能力			
2	乳幼児の発達における環境との関わり(人的環境)		乳幼児にとっての“保育者”と“友達”などについて			
3	乳幼児の認知的発達		乳幼児期の認知的発達の特徴			
4	乳幼児の発達における環境との関わり(物的環境)		乳幼児にとっての“もの(おもちゃなど)”や“保育室”などについて			
5	乳幼児の発達における環境との関わり(自然環境)		自然に触れること、動植物にふれること、命について			
6	乳幼児の発達における環境との関わり(社会的環境)		街、地域、そこにある施設や根付いている文化について			
7	身近な環境について調べる		街探索、動植物について調べる			
8	まとめと試験					
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
実務教員としての経歴						
実務経験と授業の関連						